

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【公表番号】特表2017-517543(P2017-517543A)

【公表日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2017-024

【出願番号】特願2016-572431(P2016-572431)

【国際特許分類】

A 6 1 K 36/288 (2006.01)

A 6 1 P 31/22 (2006.01)

A 6 1 K 31/7076 (2006.01)

A 6 1 K 31/4196 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 36/288

A 6 1 P 31/22

A 6 1 K 31/7076

A 6 1 K 31/4196

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月7日(2018.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ヘルペスウイルス1型性皮膚疾患を治療するための医薬組成物であつて、担体中に蒲公英の水系、水／アルコール系または天然植物油系の液体による抽出物を含み、前記抽出物が前記液体を煮出して得られる、医薬組成物。

【請求項2】

前記抽出物が、モウコタンポポ(蒲公英: Taraxacum Mongolicum)の水系抽出物を含む、請求項1に記載の組成物。

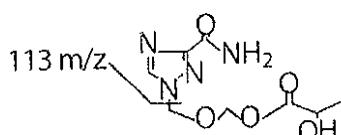
【請求項3】

前記抽出物が、モウコタンポポ(蒲公英)の水／アルコール系抽出物を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記抽出物が、次の構造：

【化1】

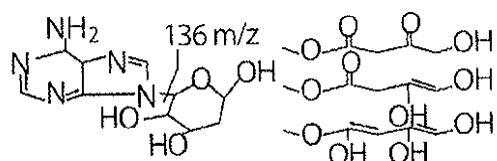


を有する化合物を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記抽出物が、次の構造：

## 【化2】

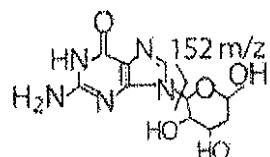


を有する化合物を含む、請求項1に記載の組成物。

## 【請求項6】

前記抽出物が、次の構造：

## 【化3】



を有する化合物を含む、請求項1に記載の組成物。

## 【請求項7】

前記蒲公英抽出物が、天然植物油系抽出物であって、前記天然植物油が、亜麻仁油、アーモンド油、椰子油、ホホバ油、レモン油、オリーブ油、胡麻油、およびひまわり油からなるグループから選択される、請求項1乃至6のいずれかに記載の組成物。

## 【請求項8】

前記蒲公英抽出物の濃度が、蒲公英抽出物と担体の比が1：1から1：2である、請求項1乃至7のいずれかに記載の組成物。